

本日は、定例記者会見を開催いたしましたところ、皆様にはご出席いただきまして、ありがとうございます。

まずはじめに、先日のゲリラ豪雨により、床下浸水等、被害に遭われた皆様に対し、心からお見舞いを申し上げます。

また、現在接近中の台風１０号についてですが、非常に大きな勢力を保ったまま鹿児島県に上陸したと発表がありました。今後北上した後、進路を東に変え、四国地方を横断し、明後日３１日の深夜から明け方に岡山県に最接近すると予想されています。

雨、風、ともに非常に強く、厳重な警戒が必要です。市民の皆様におかれましては、懐中電灯や非常持出品の準備、そして、今後市から避難情報が出された場合には、必要に応じて早め早めの避難をしていただき、被害を最小限にとどめるよう、万全の対策をお願いいたします。

それでは、令和６年度９月補正予算（案）につきまして、説明いたします。

令和６年度９月補正予算（案）の概要 １ページをご覧ください。

一般会計については、補正額２億４，６６０万８千円を追加し、補正後の予算総額は１７４億６，６４０万８千円であります。

これは、対前年度同期との比較で、14.9%の増であります。

一般会計、特別会計等を合わせました今回の補正額は、3億107万2千円の追加で、補正後の総額は、302億5,860万1千円であります。

それでは、一般会計の概要について、説明いたします。

2ページをご覧ください。

まず、民生費です。

「保育所等整備事業補助金」 338万1千円は、老朽化が進んだ園舎の一部を改築する事業者に対して、施設整備費の一部を補助するものであります。

「児童手当事業費」 9,473万円は、10月からの児童手当制度の拡充に対応するため、事務費及び児童手当等の関連経費を計上するものであります。

次に、衛生費です。

「新型コロナワクチン接種事業費」 5,030万円は、当初予定していたワクチン単価の価格が見直されたため、不足分を計上するものであ

ります。

次に、農林水産業費・土木費です。

「災害対策事業費」 1, 530万円は、梅雨期間中の大雨による被災箇所の復旧及び市道の災害対策事業を行うものであります。

次に、教育費です。

「小中学校ネットワーク整備調査事業費」 755万7千円は、GIGA スクール構想第2期での端末機器更新に向け、最適なネットワーク環境の整備のための調査を行うものであります。

以上、一般会計の概要について説明いたしました。

次に、特別会計及び企業会計の概要について、説明いたします。

今回の補正予算では、義務的経費の不足分などについて、「国民健康保険特別会計」、「介護保険特別会計」の2つの特別会計と、「水道事業会計」と「下水道事業会計」の2つの企業会計で予算計上をしております。

以上が、9月補正予算（案）の概要であります。

それでは、主な事業の進捗状況などについて説明いたします。

1 ページをご覧ください。

義務教育学校開校に伴う施設整備及び寄島中学校跡地利活用についてであります。

令和7年4月に開校予定の義務教育学校、「浅口市立寄島学園」の施設整備に関する進捗状況についてですが、夏休み期間中に予定していた工事は無事完了しており、2学期以降の工事も計画どおり進めてまいります。工期につきましては、令和7年2月19日までの予定であります。

児童生徒の安全を第一に、授業に支障がないよう、そして、令和7年4月の開校に間に合うよう、学校とも連携を密にして全力で取り組んでまいります。

次に、寄島中学校跡地利活用についてであります。7月26日に一般社団法人ファジアーノ岡山スポーツクラブとの間で、無償での貸付契約を締結いたしました。契約期間は令和6年8月1日から20年間です。

同クラブは8月16日から工事に着手しており、義務教育学校開校に伴う寄島小学校改修工事と同様、生徒の学校生活に支障が出ないよう、安全を第一に行ってほしいと、市としても施工業者等に要望しているところです。

完成後は、市のスポーツの振興と、人々が集い活気あふれるまちとなることを期待しております。

なお、今回の工事に際しまして、学校閉校前の工事となり、寄島中学

校の生徒の皆さんには大変申し訳なく思っております。

現在、中学校の先生や生徒の皆さんと閉校前の思い出づくりについて、できることを話し合っているところです。生徒の皆さんにとって、記憶に残るいい思い出の1ページになることを願っております。

2ページをご覧ください。

フロントヤード改革の取り組みについてであります。

窓口における市民サービスの向上と、職員の業務の効率化を図ることを目的に「フロントヤード改革」、いわゆる窓口改革に取り組んでまいります。

まずは、「おくやみ手続」について、利用者の視点から課題を抽出するため、職員が市民役となり実際に手続を行う体験調査を、8月27日～28日に本庁、金光総合支所の2か所で行いました。そこで抽出された課題について、今後ワーキンググループで改善検討を行い、市民サービスの向上や職員の業務効率化に繋げてまいります。

3ページをご覧ください。

省電力広域通信網（LPWA）整備事業についてであります。

スマートシティあさくちの取組として、整備を進めております省電力広域通信網（LPWA）について進捗状況をご報告いたします。

7月から通信機器であります基地局や中継機、そして、防災対策とし

て水位センサ、熱中症対策として湿温度センサの設置について、現地確認や電波調査を実施しました。今月から実際に機器の設置を行っており、9月末で概ね設置が完了する予定で、設置したものから順次稼働を始めてまいります。

また、9月からは鳥獣害対策として、イノシシ等の捕獲があったことを知らせる罾センサの設置について、^{りょうゆうかい}猟友会と協力しながら設置場所について、現地確認を行う計画としております。

本事業により、関係者が現地に赴くことなく水位や湿温度の情報、また、有害鳥獣が罾にかかったことの把握が可能となり、より一層の業務の効率化・迅速化が図られます。

今後もこの技術を活用し、市民皆様の安心・安全につなげてまいります。

4ページをご覧ください。

浅口市ドローン事業についてであります。

市では、ドローンに触れ、興味を持ってドローンに積極的に関わる人材の育成や、子どもたちが先端技術に触れる機会の創出を目的として、ジャパンドローンリーグ2024 ROUND5の開催に合わせ「浅口市ドローンフェス」を開催しました。

8月18日に予選と決勝を行ったドローンレースでは、同時開催した

浅口マルシェも含め、約1,000人が来場し、大いに盛り上がりました。

また、9月の「浅口市ドローンレースクラブ」の始動に向けた準備として、同クラブへの参加につなげることができるよう、ドローン操作の無料体験会も行い、観戦に来られた方にもドローンに触れる機会を作り、PR活動を行いました。

「浅口市ドローンレースクラブ」ですが、無線通信の規制等の関係で最大18名の定員で募集したところ、定員以上の応募がありました。小学生から大人まで、様々な年代からのお申込みをいただいております。先端技術に親しみ、楽しく最新技術を学びながら、小学生から大人までが「ドローンレーサー」という同じ目標を目指して活動していただきたいと考えております。

5ページをご覧ください。

災害時における無人航空機を活用した協力に関する協定についてであります。

6月18日に一般社団法人岡山県ドローン協会様と、「災害時における無人航空機を活用した協力に関する協定」を締結しました。

これにより、浅口市内で地震、風水害その他の災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、ドローンによる上空からの被災状況

の早期把握や、被災者の捜索支援などの要請が可能となります。

災害発生時において、迅速かつ的確な対応が可能となることは、本市の災害対策の強化、ならびに市民皆様の安心・安全につながり、大変心強く有意義なものになると確信しております。

なお、この協定により、浅口市における災害協定は45例目になります。

6ページをご覧ください。

あさくち就職フェアについてであります。

浅口市内の企業による合同の就職説明会、「あさくち就職フェア」についてご案内いたします。

開催日時は令和6年10月26日（土）、13時～16時、会場は浅口市健康福祉センターにて開催いたします。応募締切日を9月13日（金）として参加企業を現在募集中で、市のホームページで企業名等をお知らせしています。

また、就職を希望する参加者へは、広報紙などを通じて、少しでも多くの方に参加していただけるよう周知いたします。

この就職フェアがきっかけとなり、市内への人口流動や、定住促進につながることを期待しております。

最後に7ページをご覧ください。

第18回浅口市マラソン大会についてであります。

市民の健康と体力づくりの意識を高めるとともに、参加者相互の親睦を深める機会として、12月8日（日）に、三ツ山スポーツ公園周辺で、「第18回浅口市マラソン大会」を開催いたします。

コースは2 km、3 km、5 km、10 km の距離を設定しております。10 km コースには市外の方も参加でき、参加者全員にゴール後、浅口市特産品を進呈します。その他、参加者全員に参加賞、豚汁を用意してお待ちしております。

申込は9月1日からインターネット受付を開始し、同時に、中央公民館、金光公民館、ふれあい交流館「サンパレア」での窓口受付も行います。

今年の大会は、すべての種目でコースを変更しています。5 km、10 km では、寄島の海岸沿いの区間を残したまま、干拓地内を中心としたコースに変更し、マラソン専用区間を大幅に設けたことで、走りやすく、沿道での応援もしやすくなっております。皆さん、ぜひご参加ください。

私からは以上です。